

定期調査一覧表
秋田県果樹試験場(本場)

(平成30年7月2日現在)

樹種	品種	項目	計測値			対比(%)	
			本年	平年	前年	平年比	前年比
リンゴ	つがる	果重(g)	50.6	53.9	46.0	94%	110%
		縦径(cm)	4.33	4.53	4.35	96%	100%
		横径(cm)	4.75	4.95	4.76	96%	100%
	やたか	果重(g)	51.0	50.9	40.2	100%	127%
		縦径(cm)	4.47	4.45	4.21	100%	106%
		横径(cm)	4.68	4.81	4.47	97%	105%
	王林	果重(g)	46.8	50.0	46.1	94%	102%
		縦径(cm)	4.75	5.07	4.94	94%	96%
		横径(cm)	4.32	4.52	4.39	96%	98%
	ふじ	果重(g)	38.0	39.0	36.0	97%	106%
		縦径(cm)	3.98	4.10	4.11	97%	97%
		横径(cm)	4.24	4.36	4.25	97%	100%

※平年値 : 平成20~29年(10か年)の平均値。

◎停滞していた果実肥大が回復傾向にあり、大きさはほぼ平年並である。

定期調査一覧表
秋田県果樹試験場(本場)

(平成30年7月2日現在)

樹種	品種	項目	計測値			対比(%)	
			本年	平年	前年	平年比	前年比
モモ	川中島白桃	縦径(cm)	4.38	4.70	4.49	93%	98%
		横径(cm)	4.45	4.73	4.71	94%	94%
		側径(cm)	3.97	4.23	4.23	94%	94%
ブドウ	キャンベル・アーリー	新梢長(cm)	237.4	196.1	180.0	121%	132%
		展葉数(枚)	19.7	17.2	16.1	115%	122%
		果穂長(cm)	19.8	16.5	16.0	120%	124%
	スチューベン	新梢長(cm)	203.5	165.8	160.6	123%	127%
		展葉数(枚)	17.8	15.7	14.5	113%	123%
		果穂長(cm)	20.0	17.7	15.8	113%	127%
	巨峰(有核)	新梢長(cm)	179.6	131.7	143.8	136%	125%
		展葉数(枚)	17.6	15.6	15.9	113%	111%
		果穂長(cm)	21.9	22.3	22.6	98%	97%
	巨峰(無核)	新梢長(cm)	205.0	176.2	178.9	116%	115%
		展葉数(枚)	20.5	17.9	15.4	115%	133%
		果穂長(cm)	23.3	26.8	22.5	87%	104%
	シャインマスカット	新梢長(cm)	183.6	118.3	163.0	155%	113%
		展葉数(枚)	15.8	12.6	12.6	125%	125%
		果穂長(cm)	33.3	30.1	28.9	111%	115%

※平年値 :モモは平成20～29年(10か年)の平均値。

:ブドウは‘巨峰’(無核)を除き、平成21～29年(9か年)の平均値。

:ブドウ‘巨峰’(無核)は平成23～29年(7か年)の平均値。

◎モモは、停滞していた果実肥大が回復傾向にある。なお、硬核始期は‘あかつき’が6月20日、‘川中島白桃’が6月24日でいずれも平年並であった。今後、新梢整理と摘果を再開できる時期(硬核指数3に達する時期)は平年並からやや早まると予想され、‘あかつき’で7月8日頃、‘川中島白桃’で7月10日頃となる見込みである。

◎ブドウは、平年より展葉枚数が多く、新梢も長い。花穂が小さかった‘スチューベン’と‘巨峰’は、平年並に回復または回復傾向にある。

定期調査一覧表
秋田県果樹試験場(天王分場)

(平成30年7月2日現在)

樹種	品種	項目	計測値			対比(%)	
			本年	平年	前年	平年比	前年比
日本ナシ	幸水	縦径(cm)	2.82	3.03	2.68	93%	105%
		横径(cm)	3.20	3.47	3.16	92%	101%
	豊水	縦径(cm)	3.32	3.14	2.67	106%	124%
		横径(cm)	3.34	3.30	2.95	101%	113%
	あきづき	縦径(cm)	2.83	2.96	2.38	95%	119%
		横径(cm)	2.97	3.23	2.74	92%	108%
	秋泉	縦径(cm)	4.29	4.17	3.97	103%	108%
		横径(cm)	3.81	3.85	3.84	99%	99%

※平年値 ‘幸水’、‘豊水’、‘秋泉’は平成20～29年(10か年)、
‘あきづき’は平成21～29年(9か年)の平均値。

◎停滞していた果実肥大は、‘豊水’と‘秋泉’で平年並にまで回復し、‘幸水’と‘あきづき’でも回復傾向にある。

定期調査一覧表
かづの果樹センター（旧 鹿角分場）

（平成30年7月2日現在）

樹種	品種	項目	計測値			対比(%)	
			本年	平年	前年	平年比	前年比
リンゴ	秋田紅あかり	縦径(cm)	4.63	4.04	3.99	115%	116%
		横径(cm)	4.72	4.18	3.93	113%	120%
	王林	縦径(cm)	4.99	4.63	4.16	108%	120%
		横径(cm)	4.41	4.08	3.68	108%	120%
	ふじ	縦径(cm)	4.06	3.97	3.87	102%	105%
		横径(cm)	4.14	3.99	3.72	104%	111%
モモ	あかつき	縦径(cm)	4.33	4.42	4.19	98%	103%
		横径(cm)	4.25	4.37	4.10	97%	104%
		側径(cm)	3.93	3.99	3.75	98%	105%
	川中島白桃	縦径(cm)	4.45	4.54	4.52	98%	98%
		横径(cm)	4.29	4.41	4.42	97%	97%
		側径(cm)	3.78	3.82	3.89	99%	97%

※平年値：平成20年～29年(10か年)の平均値。

◎リンゴの果実肥大は順調で、大きさは平年並からやや大きい。

◎モモの果実肥大は順調で、大きさは平年並である。なお、硬核始期は‘あかつき’が6月25日、‘川中島白桃’が6月29日で、いずれも平年より2日早かった。今後、新梢整理と摘果を再開できる時期(硬核指数3に達する時期)は平年よりやや早まると予想され、‘あかつき’で7月18日頃、‘川中島白桃’で7月20日頃となる見込みである